

予算特別委員会



伊藤 幸秀
委員長

議員22名を委員として、5日間にわたって審査を行いました。

平成31年度一般会計予算、特別会計国民健康保険事業予算、特別会計後期高齢者医療事業予算を賛成多数で、その他の特別会計予算は全会一致で可決すべきものと決しました。一般会計予算、国民健康保険事業予算等の修正案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

- ◎伊藤 幸秀 ○伊藤 大輔 ○桑川 敏男 松本 マキ 山本 洋輔 くぼた 学
わたなべ忠司 瀬 順弘 大沢 純一 対馬ふみあき 江口 元気 松本あきひろ
木原 宏 頭山 太郎 門倉 正子 山本みちよ 稲橋ゆみ子 中町 聡
若木 早苗 浅川 修一 永元須摩子 中山ひと美
- (※議長、副議長、予算の代表質問を行った議員を除く全議員)

街路灯等をLED化し、経費削減を

瀬 順弘 (公明党)



問 市が管理する街路灯及び公園の園内灯のLED化事業は、平成31年度内に調査、工事とありますが、工事完了はいつ頃になりますか。また、この事業にあわせ、防災対策として、立川駅周辺と一次避難所に、無停電電源装置を設置するとのことですが、どのような装置ですか。自治会所有の防犯灯についても、LED化等の支援ができないのか伺います。LED化を着実に進め、経費を削減し、その財源をしっかりと生かしていただきたいと思います。

答 工事は、平成32年8月頃を目途に完了できるよう進めたいと考えています。無停電電源装置は、バッテリーを内蔵しており、停電時には、バッテリーで24時間以上稼働するものです。立川駅前に33基、一次避難所30カ所に各1基ずつ設置予定です。防犯灯については、自治会の負担軽減という観点から、今後考えてみたい。街路灯と園内灯を合わせて、年間1,500万円程度の経費削減効果を見込んでいます。

予算特別委員会での主な質問項目

- 市民会館管理運営について
- 学童保育所について
- 粗大ごみ収集について
- 空き家対策について
- 柴崎市民体育館の結露について

あんしん見守り助成事業の有効利用を

門倉 正子 (公明党)



問 ひとり暮らしの高齢者が増えている中、在宅支援の必要性は高まっています。慢性疾患がなくても、在宅生活に不安を抱えた高齢者支援として市長に署名簿を提出するなど、緊急通報システムの拡充を要望してきましたが、今回新しい見守り事業として、予算化されました。改めて事業の内容をお示しください。また、申請窓口等、今後のスケジュールはどのようになっていますか。必要な方が利用できるよう、市民にしっかり周知をしていただきたいと思います。

答 新見守り事業の対象は、70歳以上のひとり暮らし、または70歳以上の方のみの世帯で一方の方が要介護者等の場合です。日中独居の方は現在のところ、対象外です。見守りにはAタイプ、Bタイプがあり、市は機器設置費用の一部を負担しますが、毎月の利用料は自己負担です。申請については、4月1日から、市役所の高齢福祉課窓口、地域包括支援センター6カ所、福祉相談センター3カ所で受付を開始予定です。

予算特別委員会での主な質問項目

- 民間保育所運営について
- 3歳児健診事業について
- 風疹対策事業について
- 防災対策費について

児童虐待防止対策の推進を求める意見書

児童相談所における児童福祉司の配置基準を見直し、大幅に増員すること など
(提出先) 衆議院／参議院議長、内閣総理／厚生労働大臣 ほか

性的少数者に対する差別の解消を求める意見書

政府が性的指向又は性自認を理由とする差別の解消を推進するための基本方針を定めること など
(提出先) 衆議院／参議院議長、内閣総理／法務大臣 ほか

不必要なBS契約は解約を

くぼた 学 (NHKから国民を守る党)



問 市で設置しているテレビ174台のうち、98台がNHKのBS契約を結んでいますが、活用状況等を伺います。また、BS契約の一部で契約日が不明ですが、放送法第64条には「受信設備を設置した者は、協会と契約をしなければならない」と規定があり、契約日不明は問題です。市はNHKに対し、契約日の開示請求をし、しっかり対応すべきではないか。BS契約については1台でも多く解約に努め、不必要な経費を削減し、他の事業に充てるべきです。

答 市のテレビ設置施設は多岐にわたり、NHKのBS放送の活用状況は、現在、確認が取れていません。市民向けの憩いの場といった施設では、娯楽や趣味等の番組の放送が多いBS放送も意義があると考えていますが、BS契約については、改めて全庁的にそのあり方を検討していきたいと考えています。また、BS契約の契約日が不明な施設については、放送法の関係もありますので、NHKに確認します。

予算特別委員会での主な質問項目

- ファーレ立川アート案内アプリについて
- 競輪事業について

避難所運営ゲームHUGの活用を

山本 みちよ (公明党)



問 避難所運営支援事業において、次の段階として、具体的な避難所運営をイメージできるような訓練も必要だと考えます。静岡県が開発した避難所運営ゲームHUGは、平面図を避難所と見立て、できるだけ現実に即した形で、さまざまなシミュレーションをするものです。避難所運営連絡会のメンバーが変わっても、このゲームにより、身につくことがあると考えます。市で用意し、避難所運営の各地域に貸し出しを行う考えはありませんか。

答 避難所について、それぞれが考え、いろいろな工夫を出し合い、シミュレーションもしながら意見交換をしていくことは有益だと考えています。避難所運営ゲームHUGは、現在、避難所運営連絡会で協力いただいている立川市災害ボランティアネットが、地域で出前講座を行うなど、普及に努めています。避難所運営連絡会でも、このようなツールを活用したいとの声があるので、その中でも検討していきたい。

予算特別委員会での主な質問項目

- 窓口サービスの改善事業について
- 地方公会計制度について
- 生活困窮者自立支援事業について
- 地域猫活動推進事業について



HUGは、ゲーム参加者が避難者を体育館や教室に見立てた平面図に適切に誘導できるか、また避難所で起こる出来事への対応を模擬体験するゲーム。

HUG (避難所運営ゲーム)
出典：静岡県

第2回議員研修会を開催

1月15日、「行政経営」をテーマに研修会を実施しました。関西学院大学大学院教授の石原俊彦氏に、多様な価値を創造する公共ガバナンスなどについて講義いただきました。議員から「難解に感じていた行政経営の考え方が身近に感じられるようになった」などの感想が出ました。

